

県 広 報

とやま

特集/県政世論調査

TOYAMA PREFECTURAL REPORT





いにしえ

古の趣を今に伝える合掌造り集落

平村相倉合掌造り集落

レポーター:富山医科薬科大学 矢来真帆さん
(表紙の人)

合掌の里を散策



相倉集落



おばあちゃん直々に、ささらを伝授



囲炉裏端で談笑



「昔はここで薬をとっていたんですよ」

今回私が訪れたのは、平村の相倉集落です。この集落には、三十五軒のお宅があり、そのうち二十三軒が茅葺の合掌造りになっています。私は、そのうちの二軒、民宿「勇助」を営む池端セキさんのお宅にお邪魔しました。入ってまず目に付いたのが囲炉裏です。普段はなかなか見られないものだけに、興味津々。火がたかれた囲炉裏端は、暖かく、肌寒さを忘れさせてくれるばかりか、心まで和ませてくれます。そこから立ちのぼる煙のすがすがしい香りが、天井や梁を黒く変えています。でもこのすがすがしい香りが、建物を虫に食われることから防いでくれるのだそうです。

続いて、二階と三階を見せてもらいました。昭和初期までは、ここで蚕を飼って繭をとっていたとのこと。今では宿泊するお客様の寝室になっています。

嬉しかったのは、お婆ちゃんから直々に「ささら」の鳴らし方を伝授してもらったことです。最初はなかなか鳴らなかつたのですが、ジャラという音がした時は思わずはしゃいでしまいました。

鄙びたたたずまいを見せる相倉集落は、上平村菅沼集落、岐阜県白川村萩町集落とともに、去年の九月、ユネスコへ世界遺産に推薦されました。世界遺産に登録されれば、ベルサイユ宮殿や万里の長城などの蒼々たる世界の文化財と同様に、国際的な保護を受けることになるそうです。みなさんも、そんな合掌集落を一度訪れてみてください。

■世界遺産への推薦は相倉二十棟
菅沼 九棟

年頭の辞



新しい年を迎えて

富山県知事 中沖 豊

明けましておめでとうございます。今日、国内外とも「激動と混迷の時代」を迎えておりますが、このような時代には、何よりも未来を洞察する明確なビジョンを持ち、これを着実に実行していくことが極めて重要であります。

富山県は今、新しい県民総合計画に基づき、「人材立県」「生活立県」「国際立県」の三つの立県構想を掲げ、全国に誇ることができるすばらしいふるさとづくりを進めております。また、地域づくりは地方が主役であるという観点から、「地方集権」の推進を提唱しているところであります。経済企画庁の平成六年版新国民生活指標によりますと、富山県は、「住む」分野で全国第一位、「学ぶ」分野と「遊ぶ」分野で第二位となるなど、豊かさ先進県として高い評価を受け、さらに、新しい時代に向かって着実な歩みを続けております。

とりわけ環日本海時代を迎え、日本海国土軸の形成に努めるとともに、環日本海交流の中核拠点をめざし、対岸諸国との友好交流を一層深めてまいりたいと思っております。また、全国に先がけて策定した国際協力プランの推進に取り組んでまいります。さらに、北陸新幹線、北陸自動車道、東海北陸自動車道、能越自動車道、富山空港、伏木富山港の整備促進など、総合的な交通体系の整備を進めてまいります。また、県立中央病院が新病棟に続き、本年五月に診療棟

の完成を迎えますが、引き続き、とやま健康村、総合福祉会館、女性総合センター、勤労者総合福祉センター、水墨画に関する美術館等の整備や、子供を産み育てやすい環境づくりなど、県民の健康福祉と生活・文化に関する各種の重要施策を推進してまいります。特に、新たな国際環境に対応した農業農村対策に積極的に取り組むとともに、景気対策や雇用対策にも十分配慮してまいります。また、マルチメディア情報センターの整備をはじめ、高度情報化施策の推進に取り組んでまいります。

なお、五箇山の合掌造り集落が、世界遺産への登録について国の推薦を受けたところであり、本年末の正式決定が待たれるところであります。また、「二〇〇八年 県民が燃えるプログラム」については、県民の夢と希望を実現できるような取組みとなるよう大いに期待を寄せております。

今年亥年。亥年は十二支の締めくくりの年であり、新たな飛躍に向かって準備をすべき年であるといわれております。今後とも新しい時代にふさわしい県づくりを着実に進め、二十一世紀に向けて富山県がさらに飛躍しますよう願ってやみません。県民の皆様のご協力を切にお願い申し上げますとともに、皆様のご健勝、ご多幸を心からお祈り申し上げます。新年のあいさつといたします。

CONTENTS

1月号もくじ

- 1 知事年頭の辞
- 2 トピックス／一日庁議
- 4 特集／第25回県政世論調査
- 8 PINUPPTOYAMA
写真／滝川邦彦（日本写真家協会会員）
詩／池田瑛子（富山現代詩人会会員）
- 10 お正月を楽しく遊ぼう
- 12 エッセイ／久泉迪雄
（高岡市美術館館長）
- 13 富山県における主要プロジェクト
日本海ミュージアム構想
- 14 県からのお知らせ
- 16 暮らしのアドバイス
- 表3 とやまの祭事記／初午（利賀村）

一日部長・一日庁議

県民のみなさんに県政についての理解と関心を深めてもらうため、県では毎年、一日部長と一日庁議を行っています。今回は11月11日に、一日部長に任命された9人の方々に事業説明がなされた後、施設等を視察してもらいました。また、28日には知事を交えての一日庁議を開催し、県政に対する提言をしていただきました。ここでは、それらの概要を紹介します。



総務部長



米谷美智子さん.....

（財）とやま国際センター
外国人相談員

県庁でも、韓国やロシア、アメリカの方々が一緒に働いているのを見て、富山でも国際化が進んできたなと感じました。今後は、

企画部長



山田好子さん.....

富山県交通問題研究会委員
国際ソロプチミスト富山会員
株式会社設計事務所長

子供たちに国際感覚を身につけるような教育を行っていくことが大切ですね。県内には、海外からの研修生や留学生も増えてきていて、多くの活動の場が与えられています。その一方で県内の外国人労働者が一般県民と接する機会があまりないのは残念です。
また、高度情報化時代を迎えた今、富山県の魅力を全国だけでなく、インターネットで世界に向けて発信することも考えていたいただきたいですね。

生活環境部長



上田勝朗さん.....

（社）富山県浄化槽協会理事
富山県環境保全協同組合理事
富山県環境衛生専務取締役

県民が快適な環境で生活するための施策を行うという点で、最も重要なセクションが生活環境部だといえるでしょう。
環境科学センターでは、衛星を使って情報を収集し、環境保全に早急に対応するシステムが整って、この分野ではかなりの先進県ではないかと感じました。また、どのような樹木が大気浄化に適しているかという研究も、今後の街路樹選定に関わるもので、なかなか興味深かったですね。ただ、人的な面等で研究部門にもっと力を入れていただきたいと思っています。
それと、環境という点からいえば、職員たちが非常に狭いところで働いておられる。もっと良くしてあげたいですね。

厚生部長



前川真介さん.....

マーシー園陶芸科職業指導課長
富山県社会福祉士会会長

いくつかの福祉施設を見学させていただきましたが、昔と違って施設自体がとても明るく、若い方々がはつらつと働いていましたね。

教育長



小沢昭巳さん.....

高岡市万葉歴史館研究員
童話作家「とべないホテル」の創作
元公立小学校校長

教育を考えると、教員の資質向上は重要な課題です。ある養護学校の先生によれば、普通学校の先生が養護学校に勤務すると、気づかないうちに優しさが開発されてくるそうです。そこで提言なんですが、養護学校の教員と普通学校の教員の人事交流を行ってはどうでしょうか。恵まれない子供と対面することで、子供の人生に対する見方を教員自身が変わることにもなるからです。
それから、現在のように指導面は指導課、教員の配置等は教職員課、教員の研修は教育センターというような分担システムでは、セクションごとに教員の問題も分化してしまいます。これらを集約することにより教員の資質向上を行ってほしいと思います。

商工労働部長



吉岡隆一郎さん.....

県商店街振興組合連合会副会長
県書店商業組合副理事長
末広町商店街振興組合理事長

知事は県政の指針として人材立県を掲げていらっしやいます。現在は、医師や看護婦、警察官などについては、研修制度などが大変充実しているのに比べ、福祉関係の人材養成はあまり重視されていないように思われます。生きがいや人権など、生活に深く関わった重要な部分であるだけに、これらの人材養成にもっと力を入れる必要があるでしょう。
ハード面では、精神障害者関連の施設を充実していただきたいことと、身体障害者養護施設についても、広域的に整備を進めてもらいたいですね。

農林水産部長



広川幸八郎さん.....

福光町農業委員
福光町中核農家協議会会長
水稲づくり専業中核農家グループ
「アグリトラストふくみつ」代表

農業技術センターのバイオテクノロジーの研究棟が立派に整備されましたね。ここで、コシヒカリに代わる品種を、ぜひ作り上げていただきたいものです。
私の地元では、ほとんどの中核農家は小さな田んぼで水稲づくりを行っています。もともと土地を集約化し、作業効率をよくしなければ、これからの産地間競争に対応していけません。県には、ほ場整備の際の地元負担割合を少なくしてもらうなど、集約化につながる施策をお願いしたいです。そうすれば、中核農家も法人化に向けて進んでいくと思います。これからは良質米の生産県として頑張っていきたいので、ぜひ協力をお願いいたします。

土木部長



尾久彩子さん.....

株三四五建築研究所勤務
富山県住宅対策懇談会委員
建築アドバイザー

いろいろな土木施設を見学し、勉強になりました。タワー111の最上階から、駅北のとやま都市MIRA I計画区域を見ましたが、都心にありながら、緑や水と戯れることのでき

企業局長



江守一美さん.....

射水上水道企業団水道相談員
大島町婦人会本部役員

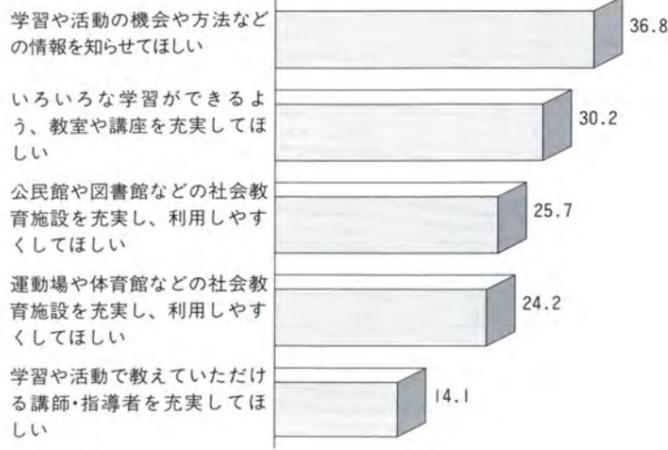
県営の水力発電所が十六か所もあるとは知りませんでした。水力発電はコストがかかりますが、公害が少ないということも考えれば、これからは守ってほしいと思います。
和田川水道管理所に導入されている水質検査機器が高価なのに驚きましたが、このお陰で安全な飲み水が供給されるのですね。県営スキー場が赤字ということですが、グリーンシーズンの利用客を増やすため、子供や女性層を対象としたレジャー施設を検討してみたいかがでしょう。

先日、出雲市で、お酒と煙草の自動販売機の全面撤去が打ちだされたそうです。青少年の健全育成のために、富山でも同様なことを検討してほしいですね。

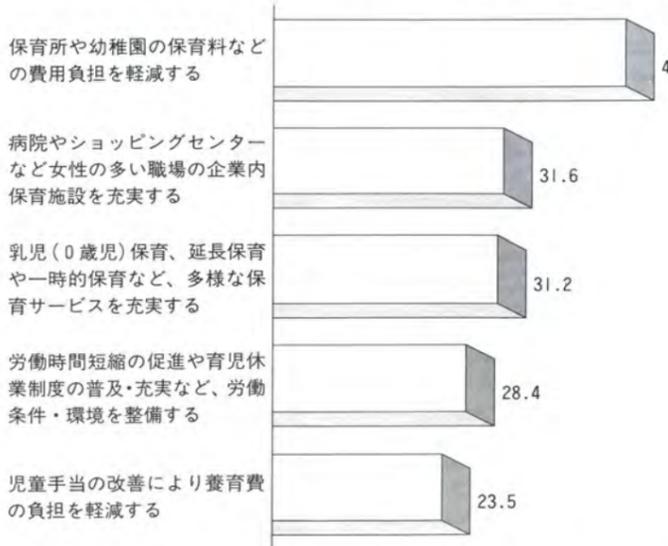
中沖知事

素晴らしいご意見、ご提言ありがとうございます。皆さんのご知恵を検討させていただきます。できるものから実行していきたいと思っています。

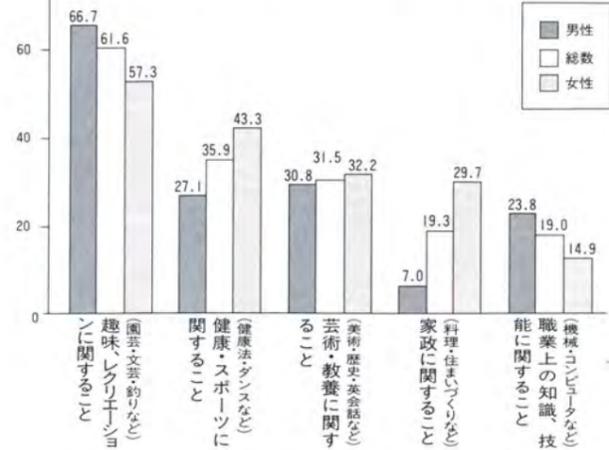
◇生涯学習を行ううえで、県や市町村に進めてほしいこと上位5項目（複数回答）



○出産・育児環境づくり対策上位5項目（複数回答）○



◇自由な時間に学んだり活動してみたいこと上位5項目（複数回答）



最近の急激な出生率の低下は深刻な問題です。子どもを生み育てやすい環境づくりを進めるにはどうすればよいか、という問いに対しては、約五割が「保育所や幼稚園の保育料などの費用負担を軽減する」をあげています。また、企業内の保育施設の整備や、乳児保育や延長保育など多様な保育サービスの充実などが上位を占めています。



出産・育児環境



食料・農業

一昨年の異常気象による米不足は、農業政策全般に対する国民の関心を高めました。

わが国の食料の生産・供給のあり方については、「外国産よりも高くても、農業・農村には国土・環境の保全といった機能もあるので、食料は、生産コストを引き下げながら国内でつくるほうがよい」と答えた人が約三割で最も多くなっています。また、外国産よりも高くても国内で作る方がよいと答えた人をすべてあわせると、全体の七割を超えるのに対し、「外国産の方が安い食料については、輸入するほうがよい」と答えた人は、13.9%にとどまっており、多くの県民が食料の自給体制の確立の必要性を感じていることが分かります。また、外国米が輸入される場合、どのような米を購入するかについては、四割以上が「国産米でなければならぬ」と答えています。

その他、これからの米の生産に望むことについては、農家層、非農家層とも、「コシヒカリなどおいしい米の生産を増やすべきである」という答えが最も多くなっています。また、「農業の使用量のより少ない米の生産に努めるべきである」とする人が、非農家層で多くなっているのが特徴です。

富山県政 世論調査

人々の価値観がますます複雑多様化している今日、県民のみなさんが県政や日常の諸問題にどのような関心や期待を持っているかを把握し、県政の基礎資料とするため、県では毎年県政世論調査を行っています。

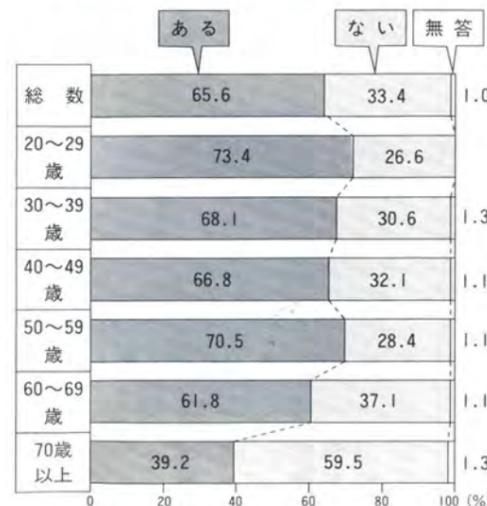
今回は、県内各地域の成年男女1,200人を対象に左記の項目について実施しました。(回収率75.7%、回収数908人)ここでは、その一部を抜粋して紹介します。



調査項目

1. ボランティア
2. がん
3. 生涯学習
4. 出産・育児環境
5. 男女平等
6. 女性の職場進出
7. 防犯
8. 花と緑
9. 河川
10. 情報化
11. 食料・農業
12. 地方分権
13. 施策の認識
14. 県政への要望
15. 施設の利用
16. 広報・公聴

◇継続的な・活動意向の有無◇



なお、学習や活動を行ううえで、県や市町村に進めてほしいことでは、「学習や活動の機会や方法などの情報を知らせてほしい」と答えた人が36.8%と最も多く、次いで「教室や講座の充実」、「社会教育施設の充実」の順となっています。

また、学んだり活動したりしてみたいことでは、「趣味、レクリエーションに関すること（園芸、文芸、釣りなど）」をあげる人が六割強で最も多く、男女とも一位。次いで、「健康、スポーツに関すること（健康法、ダンスなど）」、「芸術、教養に関すること（美術、歴史、英会話など）」が多く、それぞれ三割台になっています。



生涯学習

昨年の「生涯学習フェスティバル」まなびピアとやま'94の開催により、生涯学習という言葉がすっかり県民に定着した感があります。

県政への要望としては、二年連続して「高齢化対策」がトップにきています。県や各市町村の高齢者保健福祉計画の策定等を背景にして、長寿社会に向けた施策の充実を県民が求めているといえます。

二位には、前年三位の「物価・消費生活」が、三位には前年二位の「社会福祉」があげられています。なお、「雇用・労働対策」が、七年ぶりに十位以内（八位）に入っているのが目につきます。

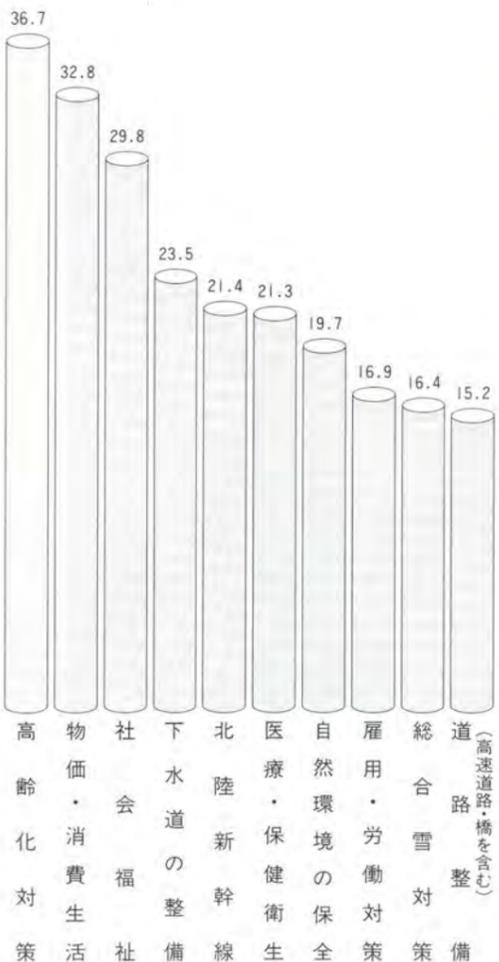
年齢別に見ると、二十歳代は「北陸新幹線」を一位に、次いで「スポーツ・レクリエーション」と「道路整備」をあげています。

三十歳代以上は、七十歳代までのいずれの年代も、「高齢化対策」を一位にあげ、「社会福祉」または「物価・消費生活」を二位にあげています。前回の調査では、「高齢化対策」が三十歳代で三位だったことからすると、長寿社会に対する意識が、若年層にも及んできていることがうかがえます。



県政への要望

県政への要望上位10項目(複数回答)



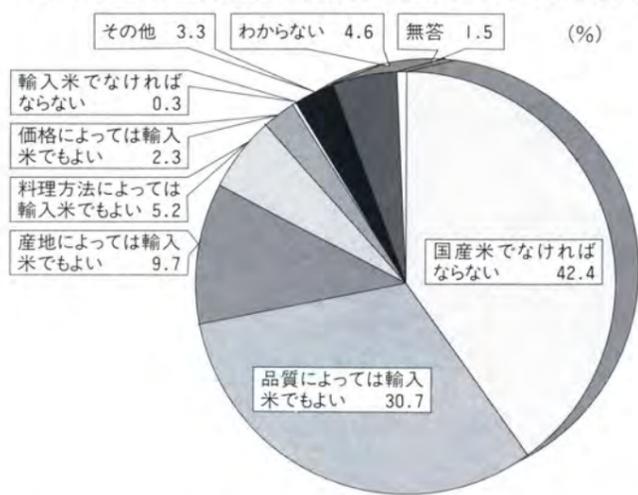
県政への要望上位5項目(年齢別)

年齢	1位	2位	3位	4位	5位
20~29歳	北陸新幹線 (33.1)	スポーツ・レクリエーション / 道路整備 (25.3)	物価・消費生活 (22.7)	社会福祉 (22.1)	
30~39歳	高齢化対策 (31.9)	社会福祉 (28.5)	物価・消費生活 (27.8)	雇用・労働対策 (23.6)	医療・保健衛生 (20.8)
40~49歳	高齢化対策 (42.1)	物価・消費生活 (37.9)	社会福祉 (30.0)	自然環境の保全 (25.3)	雇用・労働対策 (21.6)
50~59歳	高齢化対策 (42.0)	物価・消費生活 (36.9)	下水道の整備 (31.3)	北陸新幹線 (29.5)	社会福祉 (28.4)
60~69歳	高齢化対策 (44.1)	社会福祉 / 下水道の整備 (38.8)	物価・消費生活 (37.6)	医療・保健衛生 (27.6)	
70歳以上	高齢化対策 (44.6)	社会福祉 (31.1)	物価・消費生活 (29.7)	医療・保健衛生 (27.0)	下水道の整備 / 総合雪対策 (25.7)

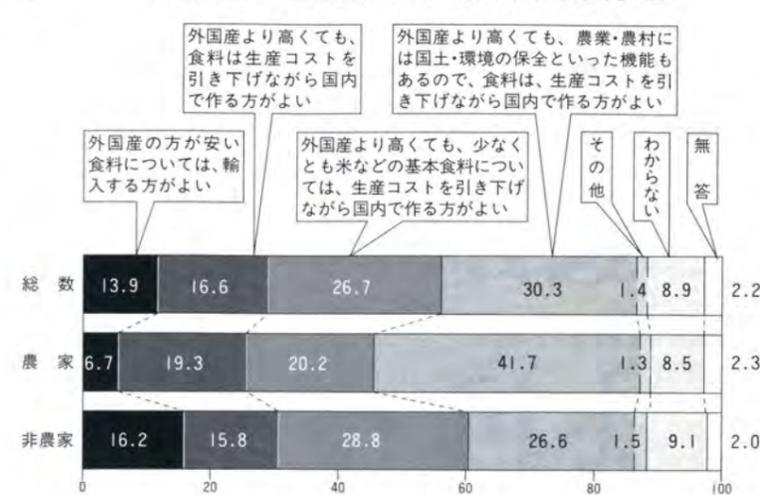
県政への要望上位5項目(平成2年度~平成6年度)

年度	H2	H3	H4	H5	H6
1位	高齢化対策 (34.4)	高齢化対策 (34.3)	物価・消費生活 (32.3)	高齢化対策 (36.3)	高齢化対策 (36.7)
2位	物価・消費生活 (32.2)	社会福祉 (31.1)	高齢化対策 (32.1)	社会福祉 (34.2)	物価・消費生活 (32.8)
3位	総合雪対策 (28.7)	下水道の整備 (30.1)	社会福祉 (27.6)	物価・消費生活 (31.1)	社会福祉 (29.8)
4位	社会福祉 (28.4)	北陸新幹線 (24.5)	下水道の整備 (26.6)	下水道の整備 (25.9)	下水道の整備 (23.5)
5位	下水道の整備 (26.2)	総合雪対策 (24.3)	医療・保健衛生 (22.1)	北陸新幹線 (22.8)	北陸新幹線 (21.4)

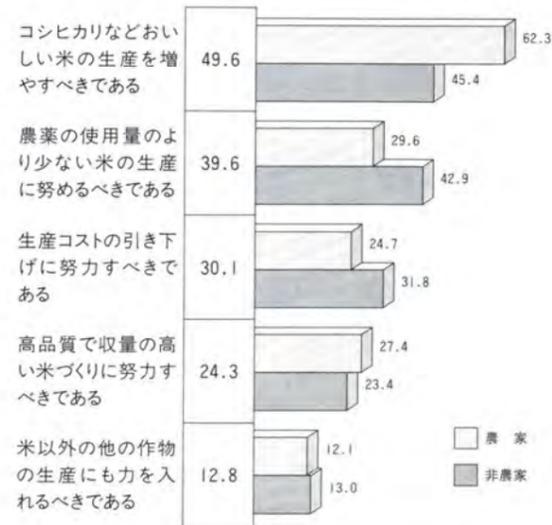
外国米が輸入される場合、どのような米を買うか



わが国の食料の生産・供給のあり方



これからの米の生産に望むこと上位5項目(複数回答)



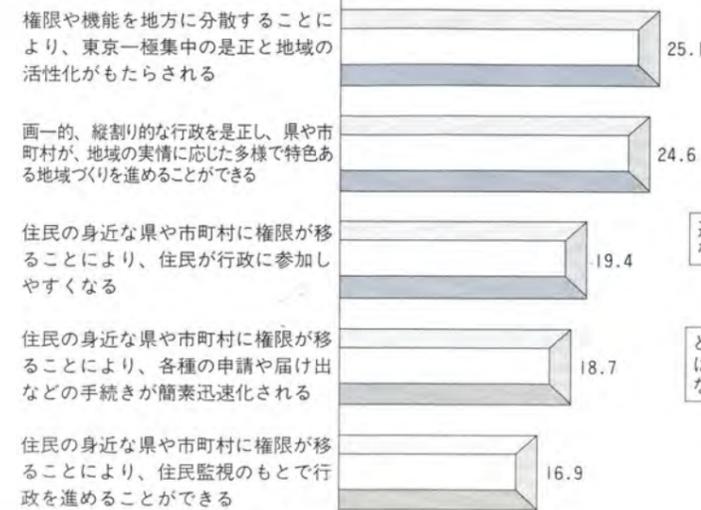
近年の地方分権論議は、ますます活発化しています。地方分権の推進については、「行政内容に応じて適切に進めるべき」とする意見を筆頭に、「積極的に進めるべき」、「どちらかといえば進めるべき」の順になっており、あわせると7割を超える人が何らかの形で地方分権をすすめるべきだとしています。一方、消極的な意見はあわせて2%と非常に少なくなっています。

地方分権に期待するものとしては、「東京一極集中の是正と地域の活性化」、「地域の実情に応じた多様で特色ある地域づくり」などが上位にきています。

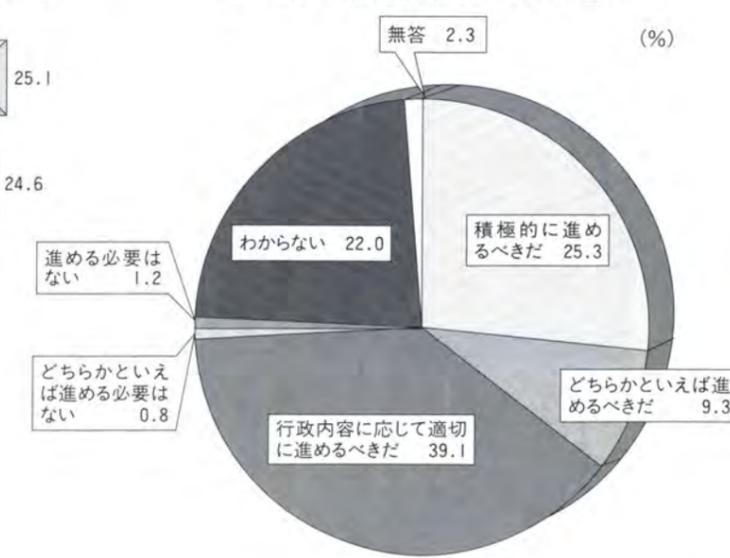


地方分権

地方分権に期待するもの上位5項目(複数回答)



地方分権の推進について



かすかな響きが走り
風がすばやく
曙をほどいてゆくと
ういういしい光は
ほのかに空をうるませた

くりかえし夜明けは訪れるのに
初めての誕生を待つようだ

胸の底ふかく
陽は射しこむだろう
見失いかけたもののかたちを
鮮やかに浮びあがらせて



お正月を楽しく遊ぼう

子どもたちにとって1年中でいちばん楽しいお正月がやって来ました。初詣に行ったり、お年玉をもらったり、友達同志で新年の挨拶を交わしたりして、新しい年の始まりを実感します。

さて、お正月に楽しむ遊びといえば、コマ回し、タコあげ、カルタ取り、羽根つき、福笑い等々……。しかし最近、これらの遊びに興じる子どもたちの姿も少なくなり、1人でテレビゲームに熱中する子どもが増えているようです。

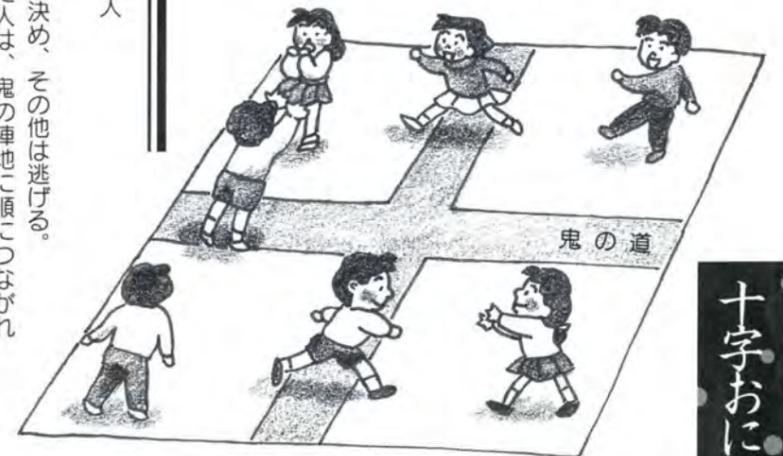
昔ながらの遊びは、身体的発達はもとより、友達への思いやり、助け合い、そして忍耐などを学ぶ大切なもの。ここでは、そんな遊びのいくつかを紹介します。お正月を、友達同士で、また家族みんなで楽しく遊みましょう。



助けおに (助け手切りおに)

人数 十人〜十五人
ルール

- ①二、三人の鬼を決め、その他は逃げる。
 - ②鬼につかまった人は、鬼の陣地に順につながれる。
 - ③つかまっていけない人が、つながれている人の手を切ると、そこから先の人は逃げる事ができる。
 - ④全員がつかまったらゲーム終了。
- ポイント つかまえに行く鬼、つながれた人を見張る鬼の役割分担がポイントです。

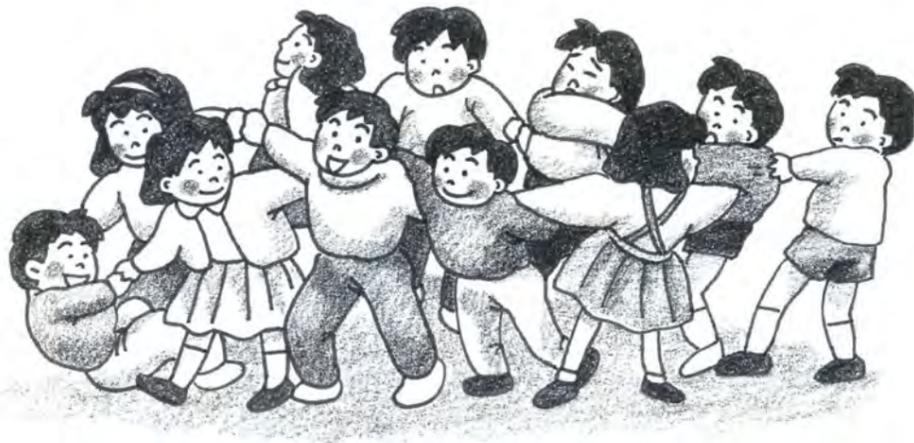


十字おに (ジンベ)

人数 十人〜十五人
ルール

- ①図のようなコートをつくり、鬼を2人決める。
 - ②スタート地点を決め、鬼以外の人はコートを五周する。ただし、鬼の道は鬼しか通れない。
 - ③鬼にタッチされたり、鬼の道に入ったたりした人はアウトになり、コートの外に出る。
 - ④一人でも5周できれば、鬼の負け。
- ポイント 鬼以外の人は協力して、鬼の注意をそらしながら回ります。

ちえの輪



人数 五人以上
ルール

- ①全体の人数に応じて、鬼を何人か決める。
 - ②鬼が目隠ししている間、他の人は全員手をつないで輪になり、お互いに跨いだりくぐったりして、「知恵の輪」をつくる。
 - ③制限時間を決め、鬼はもつれた輪をほどくため、人の体を動かす。
 - ④時間内にもとにもとれば鬼の勝ち。
- ポイント 鬼が目隠しをする時間を短くすればするほど、スリル感が増します。

子どもたちの間で、ずっと行われてきた遊びを見てみると、ルールは単純でも思わず夢中になってしまいうものばかり。そこには、子どもたちの創意と工夫が盛り込まれているのです。もう一度失われつつある子どもの遊びを再認識してみたいかがでしょうか。

(参考文献 富山県につたわることの遊び)



げきちんゲーム

人数 二人
ルール

- ①図のような縦横五マスの紙を、守備用、攻撃用の二枚用意し、守備用

	A	B	C	D	E
1			○		
2					
3				○	
4	○				
5					

守備用の紙

- に船(○印)を三隻書き入れる。
 - ②ジャンケンで勝った人から、魚雷を打ち、例えば「4のB」というように相手に知らせる。
 - ③相手は船に当たれば「命中」といって○を黒く塗る。また、舟の横隣のマスであれば、「チカチカ」といつて知らせる。
 - ④「チカチカ」といった方は、どの船でもマスだけ縦または横に移動させることができる。
 - ⑤これらを交互に行い、先に相手の舟を全部撃沈した方が勝ち。
- ポイント 攻撃用の紙をうまく使い、相手の船の居所を予想しましょう。「チカチカ」の場合に、縦横どちらにも動かせるルールにすれば、より予想が難しくなります。

県政の動き

H6. 11月11日~12月10日

- 11月11日 一日部長辞令交付式
- 11月12日 人口問題シンポジウム(庄川町)
- 11月16日 天神山トンネル開通式
- 11月17日 (財)とやま国際センター設立10周年記念シンポジウムおよび記念式典
- 11月19日 ゆとり名人発掘事業認定式および記念事業
- 11月21日 知事のましまわり(入善町) 平成6年度第1回伝統医学セミナー
- 11月23日 人口問題シンポジウム(氷見市)
- 11月26日 人口問題シンポジウム(滑川市)
- 11月28日 一日部長による一日庁議
- 12月3日 エイズシンポジウム in 富山
- 12月6日 本会議(提案理由説明)
- 12月9日 「障害者の日」キャラバンキャンペーン

●お知らせ●

富山県庁美術品選集展

富山県が折に触れ、それぞれの時代を反映させながら百年余にわたり蓄積してきた日本画・洋画・彫刻・工芸・書・写真の中から作品100点を選定し、展覧会を行います。本県美術界を築いてきた作家、本県ゆかりの作家の優れた作品の数々を、どうぞご鑑賞下さい。

日程 1月6日(金)～1月16日(月)
会場 新川文化ホール 展示ホール
入場料 無料
問合せ 新川文化ホール ☎0765-231123

「富山を描く100人100景」より
美へのいざない展

富山県立近代美術館が所蔵する「富山を描く100人100景」の作品を一堂に展示します。日本を代表する101人の作家が、富山の織り成す豊かな自然や、情緒あふれる民俗、多彩な行事などを題材に描いた作品の数々は、富山の魅力をあますことなく伝えてくれることでしょう。

日程 1月20日(金)～2月5日(日)
会場 新川文化ホール 展示ホール
入場料 一般200円 生徒児童50円
問合せ 新川文化ホール ☎0765-231123

花と緑の冬のフェスティバル開催

冬のこやまを花と緑で明るく彩り、年間を通して花と緑に包まれた潤いと安らぎのあるライフスタイルを提案します。

期間 平成7年2月10日(金)～12日(日)
場所 富山産業展示館(テクノホール)
内容 ○冬に咲く富山の花たち(富山で生産された各種花の展示) ○色で楽しむ花たち(各種の花を花色を統一して展示) ○秘蔵図書(県立図書館)の公開「本草通串」「本草図考」

94巻56冊の一部を展示
○押し花の作品展示(レミコ押し花学院提供)
○パンフラーの作品展示
○フラワーアレンジコンクール(花の飾り方、贈り方)
○花と緑の教室(写真教室・ラン、山野草などの栽培教室)
問合せ 財団法人 花と緑の銀行
☎0764-6612425

平成6年度全国高等学校総合体育大会
第44回全国高等学校スキー大会 開催

本県では、昨年開催された6全国高校総体夏季大会に引き続き、冬季スキー大会が開催されます。この大会を富山県らしい心温まる大会にしたいため、夏季大会同様、来県者の歓迎や選手たちへの声援などみなさまのご協力をお願いいたします。

会期 平成7年2月5日(日)～2月9日(木)
競技会場 大山町 立山山麓スキー場
競技種目 アルペン、クロスカントリー、ジャンプ
参加者数 約3,000人(うち選手・監督1,800人 役員等1,200人)
問合せ 平成6年度全国高等学校総合体育大会 富山県実行委員会 ☎0764-419853

平成7年度富山県立大学
入学試験のお知らせ

工学部
募集人員
前期試験 機械システム工学科 24名
電子情報工学科 24名
後期試験 機械システム工学科 40名
電子情報工学科 40名
出願期間(前期・後期試験)

放送大学富山地域学習センター
平成7年度第1学期学生募集

放送大学では、次のとおり平成7年度第1学期(平成7年4月1日～9月30日)の学生を募集しています。入学資格 18才以上ならどなたでも入学できます。(入学試験はありません。)
受講科目 科目数は約300。1科目でも学べます。
受講方法 ビデオテープ・オーディオテープ・テキストにより受講します。
出願受付期間 平成6年12月15日～平成7年2月15日
問合せ・出願先 〒939-003 小杉町黒河5-180 富山県立大学内 放送大学富山地域学習センター ☎0766-5619230

●啓発●

消雪用地下水の合理的利用のお願い

本県の豊富で良質な地下水は、産業の発展や日常生活に多大な恩恵を与えてきました。地下水は、涵養と利用がバランス良く行われれば永久的に利用できる県民共有の貴重な資源です。しかしながら、冬期間には道路や駐車場の消雪設備が、一斉に稼働することにより、大幅な地下水位の低下を招く恐れがあります。消雪設備の稼働にあたっては次の事項に十分留意のうえ、地下水の合理的利用及び節水に努めて下さい。

- (1) 消雪設備の管理者を定め、降雪時以外は無駄な散水は行わない。
- (2) 降雪検知器を取付けていない消雪設備については、できるだけ取付ける。
- (3) 降雪検知器の維持管理を徹底する。

問合せ 県庁環境保全課 ☎0764-443144 または、最寄りの市町村公害担当課

はたちの献血キャンペーン

1月7日から2月6日までの1か月間、新たに成人式を迎える「はたち」の若者を対象とした「はたちの献血キャンペーン」が全国的に展開されます。このキャンペーンでは、今後一層の推進が望まれる成分献血と四百ミリリットル献血への理解と協力を求めることにも、冬季における献血者の確保と安全な血液の確保を図ります。

献血は人と人とのあたたかなコミュニケーションです。今、若い人達のやさしい思いやりの心をお待ちしています。この日は、昭和24年に法隆寺の金堂壁画が焼損した日です。

1月26日は、文化財防火デーです

文化庁・消防庁は「文化財防火デー」を中心として文化財を火災・震災その他の災害から守るため、全国的に文化財防火活動を展開します。富山県でも、関係機関、文化財関係者、文化財周辺地域住民との連携を密にし、広域的に地域ぐるみ、住民ぐるみの文化財愛護思想と防災意識の高揚に努めています。長い歴史のなかで生まれ、育まれて、現代に伝えられてきた貴重な国民的財産である文化財を災害から守り、未来へと伝えていきましょう。

110番 あなたの街のディフェンダー

1月10日は、「110番の日」です。110番の有効な活用と正しい利用にご協力下さい。

110番のしくみ
110番電話は、富山県内どこでもの地区からかけても、警察本部の通信指令室につながります。通信指令室では、あなたの110番内容を聞きながら、同時にパトカーに現場急行を指令しております。110番のポイント
あなたの110番は、次の要領で係員がお尋ねします。
1) 何がありましたか
「けんか、ドロボー、交通事故」などと答えて下さい。
2) いつですか
「何時何分ごろ、何分位前」などと、なるべく正確に答えて下さい。
3) 場所はどこですか

●みなさんの相談窓口●

- 県政について
県民相談室 富山市新総曲輪1-7(県庁内) ☎(0764)31-4111(代) 31-3131(県民相談電話)
- 高岡地方県民相談室 高岡市赤祖父211(総合庁舎内) ☎(0766)21-9411(代)
- 魚津地方県民相談室 魚津市新宿10-7(総合庁舎内) ☎(0765)24-5311(代)
- 砺波地方県民相談室 砺波市幸町1-7(総合庁舎内) ☎(0763)33-5151(代)
- 物価ダイヤル
物価に関する苦情や相談があればお気軽にお電話ください。☎(0120)16-7400(県庁県民生活課内)
- 消費生活については
消費生活センター
富山市安住町7-18 安住町第一生命ビル内
(一般相談は) ☎(0764)32-9233
(金融相談は) ☎(0764)32-3252
消費生活センター高岡支所
高岡市本丸町7-1 本丸会館内 ☎(0766)26-2777
- 交通事故については
富山県交通事故相談所東別館1階 ☎(0764)31-4111 内4400
- 相談110番相談
家庭問題・悪質商法・覚せい剤など、どんな相談にも応じます。☎(0764)42-0110
- シルバー110番
高齢者や家族の心配ごと、悩みごとに富山県高齢者総合相談センター
富山市舟橋南町5-14 社会福祉会館内 ☎(0764)41-4110

●県からのホットニュース●

- 見て、聞いて、ご意見をお寄せください。
- テレビ広報
■チューリップテレビ 毎週土曜日 AM9:30～9:45 「志の輔のふるさとトーク」
■富山テレビ 毎週日曜日 AM9:00～9:30 「12万人のひろば-クイズ/フォーカス/イン」
■北日本放送 毎週日曜日 AM11:00～11:30 「こんにちわ富山県です」
1/8 日本から世界の遺産へ～五箇山合掌集落～
1/15 楽しさ満載 富山の冬
1/22 私たちのふるさとづくり～山田村～
1/29 雪害のない町づくり
- ラジオ広報
■FMとやま「ふれあいホットライン」
県内各地からホットな話題をクリアなサウンドでおとどけます。
毎週月～金曜日 AM9:50～9:55
- 新聞広報
■北日本、富山、読売、北陸中日、朝日、毎日
毎月第2、最終土曜日 「県からのお知らせ」

平成7年 2月街頭献血日程

日曜日	献血場所	時間
11日	富山市「アピタ」 ショッピングセンター前	10:00～16:30
19日	富山西武デパート前	10:00～16:30
22日	大門町総合会館前 大島町役場前	9:00～12:00 13:00～16:00
26日	砺波市コスモタウン 「ジャスコ砺波店」 ショッピングセンター前	10:00～16:00

*都合により変更する場合がありますので、当日の新聞・テレビの街頭献血案内等をご確認下さい。
◎富山県赤十字血液センターでは、毎土曜日及び第2・第4日曜日も開所し(祝祭日除く)、献血を受け付けています。(受付時間9:00～16:45)
富山県赤十字血液センター 富山市飯野26-1 TEL(0764)51-5555



製造物責任法（PL法）って、 どんな法律？

Q 今年の七月から、製造物責任法という法律が施行されると聞きましたが、どのような法律なのですか？

A 製造物責任法とは、製品に起因する事故から被害者を保護する目的で、作られた法律です。

わかりにくい言葉ですが、製品の欠陥が原因でけがをしたり、建物やその他の財産に損害が生じた場合、その製品を製造したメーカーなどに、損害を賠償してもらおうというもので、わたしたちの暮らしにかかわるとも身近な法律です。

今までは、欠陥製品によって被害を受けた場合、被害者がメーカー側に過失があったことを立証しなければその責任を問うことができませんでした。ところが、この過失の立証は極めて難しいのが実情でした。この法律の施行以降は製品に欠陥があったことを立証すれば足りるので、被害者がより救済されやすくなります。ただし、この法律は、今年の七月一日以降に出荷された製品による事故から適用されます。それ以前に、出荷された製品での事故や製造物自体のみの損害にとどまった場合であれば、従来通り、民法に基づき、メーカー側の過失等を被害者が立証する必要があります。

相談は、県消費生活センター、電話0764(32)9233、
高岡支所、電話0766(25)2777

編集後記

★子供の頃、お正月はやっぱり楽しかった。「除夜の鐘を聞いてから寝るんだ」と頑張った大晦日の夜。十二時が近づくと、なぜかワクワクしてきた。翌朝、お雑煮の香り漂うなかで、年賀状を今か今かと心待ち。午後はお年玉目当てに「おばあちゃんち」へ向かう。いとこ同士で今日の収穫を見せあった後は、おせちのご馳走が待っていた。夜には大人たちも仲間入りしてカルタ取り。一枚も取れずいそがしい。時代も変わり、僕の価値観も変わったが、お正月はずっと楽しくもかえていきたい。(K)

★一年の計は元日にあり。みなさんは新しい年にどんな思いを馳せてらっしゃるだろうか。新年の目標はやはり楽しいものでありたい。不況も本当に底をついたなら、一九九五年が希望あふれる年になることを祈る。(N)

★「ふるさとみてある記」は、今回お休み。おわりに「とやま遊学感」の取材で平村相倉地区を訪れた。民宿「勇助」を営む池端さんは、ここで百三十年も続く家を維持している。上での苦学談を語ってくれた。物見遊山で行っている我々の知らないところで大自然を相手に頑張っておられる姿がそこにあった。

そして、看護婦を目指している表紙モデル(レポーター)の矢来真帆さん、自分の夢を大切に頑張ってください。僕も陰ながら応援しています。(Y)

今月号で掲載したPIN UP TOYAMAの写真
を抽選で5名の方にワイド六ツ切(25×18
センチ)でプレゼントします。希望される
方は、官製ハガキで下記の様式でお申し込
みください。2月24日消印有効です。

氏名
住所
電話

930 □□
富山市新総曲輪
1-7
富山県広報課
写真プレゼント
1月号係あて

本誌を読んだ感想

一月

とやまの祭事記

正月ばかりは子供が神主さん

はつうま
初午

利賀村



初午は利賀村に百八十年以上前から伝わる養蚕の繁栄を祈る行事。国指定無形文化財にもなっている。一般に「初午」とは二月初めの午の日の行事を指すが、利賀村では小正月に行われる。

初午の主役は子供たち。地区の小学生全員が参加し、役柄や村を回るコース、初午宿となる家なども子供たちで決める。

当日、初午宿へ集合した子供たちは行列を組み各家へと向かう。長靴のまま上がり込むと、まず、神主を務める子が木札を立てかけ祝詞をとる。初午のうたが大きな声で唄われ、それに合わせてウマが舞う。続いて「俵ころがし」が福俵を転がし、ふところに入れていた「福の神・火の用心」と書いた紙を投げ込む。

ところで、この行事内容は上村地区のもの。初午は上村、下村、岩淵の三地区で行われるが、演出に若干の違いがみられる。例えば、下村では神主がなく、かわりに「すつとこ坊主」という役が入るし、ウマの動き方も微妙に違う。また、初午のうたも三地区で違うため、学校で唄うと混乱して困ることもあるという。

「乗り込んだ、乗り込んだ、お馬が乗り込んだ」。数メートルもの積雪のなか、村をまわる子供たちの声か冬山にこだまする。家々では彼らを温かく迎え、送り出す際には祝儀やお菓子などを手渡す。また、この日ばかりは子供たちが神主さん。少々のいたずらも大目に見られる。

(参考文献 富山の習俗)

TOYAMAで

いよいよ冬本番。

県内には、あつたか〜いイベントや
おいしいお祭りがいっぱいあります。
退屈なんてしてはいられません。

さあ、皆さんも冬を彩るイベントに出かけ、
いろんな富山を発見しましょう。

冬を



1月31日(火)まで

とやまスノーピアード'95

城址大通りや大手モールの街路
樹につけられたホワイトイルミ
ネーションによる光の並木道は、
雪の夜空を彩り、ロマンチックな
富山の夜を演出します。

主なイベント

- 雪のふれあい市 1月15日(日) 市民プラザ・大手モール
- 左義長まつり 1月15日(日) 城址公園自由広場
- 日本海の味と富山ラーメンまつり 1月21日(土)・22日(日) 城址公園自由広場
- 子ども雪まつり 1月29日(日) 城址公園自由広場

問合せ：富山市観光協会 ☎0764(23)1111 (代)



1月15日(日)・16日(月) 高岡テクノドーム

日本海高岡なべ祭り

日本海のキトキトの魚介
類をふんだんに使った「なべ
料理」や、エビ、ハマグリな
どの炭焼きを堪能できるほ
か、バザーなども催されます。

問合せ：高岡なべ祭り実行委員会
☎0766(20)1301



ホットに遊ぼう!

2月4日(土) 宇奈月温泉街・宇奈月温泉スキー場 宇奈月温泉雪のカーニバル

雪を様々な色に染めて輝く雪上火
火大会、雪面が幻想的な炎に包ま
れるスキーヤーのたいまつ滑降など、
温泉街は雪と炎の祭典で盛り上がり
ます。

問合せ：宇奈月温泉観光協会
☎0765(62)1515



2月24日(金)・26日(日) 利賀村・国際キャンプ場周辺 利賀そば祭り

大小数々の雪像やかまくらに
囲まれた会場で、利賀の味、そば
粉100%の「手打ちそば」や山菜
料理、どぶろく酒などを味わい
ながら郷土芸能を満喫できます。

問合せ：利賀村企画室
☎0763(68)2111